

## 会 議 録

会 議 の 名 称	第2回 所沢市保健医療計画推進委員会
開 催 日 時	平成30年 10月 29日(月) 19時00分 から 21時15分
開 催 場 所	所沢市役所6階604会議室
出 席 者 の 氏 名	※別紙 「所沢市保健医療計画推進委員会 委員名簿」のとおり
欠 席 者 の 氏 名	
説 明 員 の 職 ・ 氏 名	
議 題	(1) 平成29年度保健医療計画取組状況評価シートの確認・確定について (2) 自殺対策計画の策定について (3) 保健・医療に関するアンケート調査結果について (4) その他
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 資料1 平成29年度所沢市保健医療計画取組状況評価シート(第1・第2章)</li> <li>・ 資料2 平成29年度所沢市保健医療計画取組状況評価シート(第3章以降)</li> <li>・ 資料3 いのちを支える所沢市自殺対策計画(素案)</li> <li>・ 資料4 保健・医療に関するアンケート調査結果集計表</li> <li>・ 資料5 所沢市保健医療計画取組状況評価スケジュール(案)</li> <li>[当日配布資料]</li> <li>・ 資料6 意見シート(評価シート:第1・2章以降) 意見シート(自殺対策計画(素案))</li> <li>・ 資料7 所沢市保健医療計画評価結果報告書(案)</li> <li>・ 参考資料1 所沢市保健医療計画推進委員会委員名簿</li> <li>・ 参考資料2 所沢市保健医療計画推進委員会設置条例</li> </ul>

担 当 部 課 名	健康推進部	部 長	青木	千明
		次 長	北田	裕司
		センター長	須田	浩美
		保健医療課長	前田	広子
		保健医療課副主幹	伊東	宏征
		保健医療課主任	高橋	淳
		健康管理課長	越智	三奈子
		健康管理課主幹	山崎	英雄
		健康づくり支援課長	野上	進
		健康づくり支援課主幹	松本	加代子
		健康づくり支援課主査	美甘	有利恵
		健康づくり支援課主査	近藤	真弓
	事務局 健康推進部保健医療課 電話：04（2998）9385			

※別紙 所沢市保健医療計画推進委員会 委員名簿

No.	所 属	氏 名	出欠	備 考
1	公募委員	渡辺 佳嗣	○	
2	公募委員	浜松 重喜	○	
3	公募委員	前園 志穂	○	
4	公募委員	荒木 祐美子	欠	
5	所沢市医師会 会長	京谷 圭子	○	※委員長
6	所沢市歯科医師会 会長	田中 利幸	○	
7	所沢市薬剤師会 副会長	塚本 京子	○	
8	所沢市柔道整復師会 会長	原島 恵知夫	○	
9	所沢市鍼灸師会 会長	片居木 茂行	○	
10	所沢市母子愛育会 会長	浦野 きよ子	○	
11	所沢市食生活改善推進員協議会 会長	牛窪 日出子	○	
12	所沢市スポーツ推進委員会 会長	宮寺 敏雄	○	
13	所沢市社会福祉協議会 事務局長	二上 清次	○	
14	早稲田大学 教授	扇原 淳	○	※副委員長
15	知識経験者	笹原 文男	○	
16	狭山保健所 所長	川南 勝彦	欠	
17	狭山保健所 副所長	谷戸 典子	○	
18	埼玉西部消防局 中央消防署参事兼消防管理課長	市村 義孝	○	
19	市民医療センター地域医療担当理事兼 健康推進部保健センター	藤塚 聡	欠	

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	（開会）
事務局	<p>本日の委員会ですが、都合により 3 名の委員さんが欠席されております。出席者は 16 名です。過半数を超えておりますので、委員会が成立することをご報告いたします。</p> <p>開会にあたりまして、京谷委員長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
委員長	（挨拶）
事務局	（配布資料の確認）
委員長	事務局に確認ですが、本日傍聴者はいらっしゃいますか。
事務局	傍聴者はありません。
委員長	<p>それでは議事に入ります。</p> <p>まず、議題（1）平成 29 年度保健医療計画取組状況評価シートの確認・確定について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	（資料 1 に基づき説明）
委員長	ただいま事務局から「所沢市保健医療計画取組状況評価シート（第 1・第 2 章）」について説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。
委員	<p>質問ですが、36 ページについて。平成 29 年度から対象者の算出方法が変わり、平成 28 年度より 95,000 人増え、評価としては合わせると -82.7%、達成度は D だと説明がありました。以前の算出方法での数値の記載がないと、平成 29 年度の内容が妥当か否かの評価ができないのではないのでしょうか。平成 26 年度の算出方法で平成 29 年度の数値を出しているのか、お伺いしたいです。</p>
事務局	平成 29 年度については、以前の出し方では算出をしておりません。同じような出し方で比較できなかったため、今年度このような表記をさせていただきます。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>前の方法で評価ができないということでしょうか。</p>
事務局	<p>現在も同じように算出できるのかどうかも含め、持ち帰り検討させていただいてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>平成29年度に-82.7%という数字が出ており、もし平成30年度・31年度も同じような数字が出るようであれば、評価する方向性が妥当か否かという問題が出るかもしれません。ご検討お願いいたします。</p>
委員長	<p>他にご意見はありますか。</p>
事務局	<p>「資料6 ①意見シート（評価シート：第1・第2章以降）」をお配りしております。本日ご検討いただいた評価シート（第1・2章）について、会議後ご意見・ご質問等がございましたら、こちらに記載がある通り11月13日までに提出お願いいたします。</p>
委員長	<p>続いて「所沢市保健医療計画取組状況評価シート（第3章以降）」について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>（資料2に基づき説明）</p>
委員長	<p>ただいま事務局からの説明がありましたが、ご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>9ページ（1）小児急患診療について、取組状況で平成28年度と29年度の数値を比較しており、平成29年度の数値が減少しております。原因の確認はされていますか。</p>
事務局	<p>市の医療センターの小児救急の実績を、産婦人科・周産期医療問題協議会で報告いただいております。その際、小児救急電話相談#8000により、まだ病院に行かなくても良いかもしれないと保護者が判断できるようになった事や、西埼玉中央病院の小児科医が充実してきた事が減少の原因だと聞いております。</p>
委員	<p>20ページ（1）所沢市国民健康保険医療費適正化への取り組みについて。「平成29年度の実績については、平成30年9月末頃確定予定。（平成30年5月26日現在 36.9%）」とありますが、こちらは</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	新しいものに差し替えられますか。（21ページ特記事項）
事務局	新しい数値に差し替える予定です。またご提示させていただきます。
委員長	他に意見がないようですので、「保健医療計画取組状況評価シート（第3章以降）」につきましては確定ということではよろしいでしょうか。  （委員承認）
委員長	続いて、議題（2）自殺対策計画の策定（素案）について、事務局から説明をお願いいたします。
事務局	（資料3に基づき説明）
	（資料6 ②意見シート（自殺対策計画）の回答スケジュールについて説明）
委員長	ただいま事務局から「自殺対策計画（素案）」及び、「意見シート（自殺対策計画）」の回答スケジュールについての説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。
委員	2点質問です。1点目、自殺対策を推進する各責任部署の記載について、個々の所属で実施する内容が明記されています。本計画は関係部署へのつながりが重要だと言われておりますが、組織間の横の連携についてはどこに記載があるか確認させていただきたいです。
	2点目、参考指標というものが所々にあり、具体的な数値の記載がありますが、この数値は所沢市の目標数値ということでしょうか。例えば16ページ（4）、「◆参考指標 ストレスチェックを受検した職員の割合」の職員とは、市の職員を指すのでしょうか。それとも違う括りで数字を出されているのでしょうか。何からとっているどういう数字なのか、明確に記載があれば良いと思います。
事務局	1点目の関係部署のつながりについては、計画策定を検討する前に庁内の自殺対策の連絡会議を開催し、その上で関係部署から意見をいただいております。取りまとめについては「こころの健康支援室」が行っており、保健医療計画推進委員会の委員の皆様にご意見をいただきながら計画を推進していく、という考え方で進めております。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>2点目の参考指標について、16ページのストレスチェックにつきましては市の職員の受検を記載しております。しかしこの点は他の部署からも見直した方が良いと意見がありましたので、次の会議に訂正したものをお出しすることになると思います。</p>
委員	<p>ストレスチェックの数値については、市で働いている人というところまで広げるのでしょうか。</p>
事務局	<p>どこまで広げるのか、時間的な問題もあるため、なるべく最善の方法で練り直したいと考えております。</p>
委員	<p>大きな会社では産業医がおりできていますが、小さな会社ではなかなかそこまでは手が回っていないというのが現状だと思います。できる限り広い範囲ということで、よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>他にご意見、ご質問はありますか。</p>
委員	<p>計画の期間について、一次が7か年とありますが、7年間このままで行うのかどうかお伺いしたいです。</p> <p>次に、課題や基本的な考え方を検討されていると思いますが、それに伴った事業について拝見したところ、すでにやられている事業を記載しているように見えます。予算の兼ね合い等ありますが、計画ですので大綱を反映させた新たな事業の記載もご検討いただきたいです。大綱でも、例えば今までは精神保健医療のサービスにつなげていた所が、福祉事業につなげる等、変わってきています。福祉の方でも「我が事・丸ごと」というソーシャルインクルージョンで包括的な支援、孤立を失くすと言っています。そのあたりのアピールが少ないように思いますので、もう少し検討していただければと思います。</p> <p>また、学校の不登校の問題について。スクールカウンセラーについては記載がありますが、スクールソーシャルワーカーの配置についても常駐できるような制度ができるのであれば、そのあたりも触れていただければ有り難いです。</p> <p>最後に、17ページの計画の推進に向けての所でPDCAとあり、委員会が評価をしていくというご説明でしたが、この事業の何を基に、どう評価すべきかがわかりません。一つ一つの事業について成果指標をなかなか作れないということは分かるので、例えばこの参考指標が上がっている、こういう形でいくつか評価指標を作っていただけると良いと思</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>いました。以上です。</p> <p>1点目の計画の期間について、実施は来年平成31年度からです。現在の保健医療計画が32年度から第二次となり、それを包含する形で7年間としております。</p> <p>2点目の事業について、既存の事業を最大限活かす形で検討しており、現状は今ある事業を記載しております。しかし計画に基づき、職員の意識を変えるという意味も込めて、再度事業を検討しております。</p>
委員	<p>計画の期間について、32年度に保健医療計画の見直しをするという認識でよろしいでしょうか。その後は1年ごとに見直しをするのでしょうか。</p> <p>また事業について、今の事業も大事なものはたくさんありますが、できれば申した通り、新しい大綱を受け、新たに提案されている所がたくさんあります。書き方は非常に難しいと思いますが、新しい事業も是非取り組んでいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>今後計画を進めていく中で、大綱等で国の方から新しい事業の指示もあると思います。そのあたりは関係各課とも協議し、検討したいと思います。</p> <p>計画の毎年見直しについては、32年度からの保健医療計画に包含という形になるが、その中で本日出した評価シート等も参考にし、必要な部分は改めていきたいと考えております。</p>
委員長	<p>新しい事業も良いですが、アンケートで既存事業を知らない方が多いという結果も出ています。事業を広げる前に、今の事業を広く市民に周知することも大事ではと思います。</p>
委員	<p>先ほどの質問にあった、所沢市役所内での連携について。他の団体、社協、包括、介護事業者等との連携も必要になると思いますが、違うカテゴリーとの連携となると、情報共有の部分で個人情報の問題が出てくるのではと思います。例えば、生活困窮者の家庭で子どもがおり、その子ども達の様子がおかしいと学校でわかって、それを社会福祉協議会の方に連絡する時の情報提供の方法や、民生委員の方に見てもらうだとか、そういった市役所以外での横のつながりについて問題が出てくると思います。個人情報の取り扱いについて、情報を共有できる体制や、横の連携そのものの考えについて教えていただけますか。</p>



発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>個人情報取り扱いについて、日々の相談業務の中でも細心の注意を払っています。自殺対策に関する情報の連携については、実際自殺をテーマにした話し合いが行われていないのが現状です。例えば地域包括支援センターの会議に職員が呼ばれて話をするだとか、社協で行う生活困窮者の自立相談支援調整会議に職員が参加する等、調整をしておりますが自殺対策の会議を大きくできていない現状ですので、個々のそういった会議の場を活用し、細かい情報提供については今後検討いたします。</p>
委員長	<p>他にご意見、ご質問はありますか。</p>
委員	<p>参考指標について。例えば13ページの「いじめ解消率の小中の割合」は平成29年度から32年度にかけて約10%上昇、その後は2年ごとに2%上昇。次14ページ、「認知症サポーターの養成者数」は3年間で7000人増、その後5000人増で据え置き。16ページ「ストレスチェックを受検した職員の割合」は3年間で2%上昇したのち、平成32年度からは80%上昇で据え置き。3年間で10%上がってその後2%であったり、7000人から5000人になったり、80%のまま据え置きであったり、将来に向けての数字だとは思いますが、参考指標の設定方法を教えていただきたいです。</p> <p>あと過去のデータもあると、何がどのように改善されたのかが見やすく、評価がしやすいのではと思いました。</p>
事務局	<p>今回の指標について、第6次所沢市総合計画に含まれている数値等を掲載しております。自殺対策は幅広いため、参考指標の設定が難しい面があります。その中で参考になりそうな指標として、総合計画を参考に数値を掲載しております。</p> <p>数値の根拠については、ご指摘の通り評価のしやすさという面もあると思いますので検討いたします。</p>
委員長	<p>他にご意見、ご質問はありますか。</p>
委員	<p>4ページ、自殺者数の推移について。全国と埼玉県との推移の比較は載っていますが、所沢市と県内の他市町村を比較した情報等はありませんか。所沢市と他市町村を比較した際の、特徴等あれば教えていただきたいです。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>自殺者数については、全国の推移は減少傾向にあり、埼玉県も減少傾向にあります。しかし市町村ごとの数値は増減があります。そういった意味で、他市と比較することもできますが、それが意味のあるものになるかは評価が難しいです。ただ埼玉県全体として減少傾向にあるので、県内の市町村全体としても減少傾向にあると思いますが、1年ごとの数値では増えることもあります。平成30年度も8月までに29名の方が亡くなっていますが、昨年度の56名を下回る数値ではありません。このように1年ごとで増減はありますが、単年ごとの比較ではなく、複数年で比較の方が良いと思います。そういった意味で、所沢市で大きな特徴があるわけではなく、減少傾向にあると言えると思います。</p>
委員	<p>所沢市も減少傾向ということで、全体的な流れの中にあるということで了解いたしました。</p> <p>それと6ページに所沢市の保健センターの取り組みで自殺対策の一覧がありますが、学齢期の子どもの自殺対策について、この資料にあまり出てきません。また「思春期こころの健康相談」について、13ページの若者の支援の部分に記載がありませんが、内容を明記した方が良いのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>「思春期こころの健康相談」については、15ページ第5節（1）に記載をさせていただいています。</p>
委員	<p>記載があるということであれば結構です。ありがとうございました。</p>
委員長	<p>他にご意見、ご質問はありますか。</p> <p>ご意見がないようですので、次に移ります。</p> <p>続いて、議題（3）保健・医療に関するアンケート調査結果について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>（資料4に基づき説明）</p>
委員長	<p>ただいま事務局からの説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>回収結果について質問です。回収率は4割と、回収がなかなか難しい状況にあると思います。インターネット等でアンケートを回収する事は難しいのでしょうか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>インターネットでの回答について、事務局で関係課に確認したところ、所沢市のシステム的にはできるそうです。しかし紙とインターネット等との回収結果の集計作業の兼合いで、今回は紙ベースで行いました。他自治体もいくつか調べましたが、紙ベースの調査や学校ごとの調査が多いようです。この調査は幅広い世代の方を対象としています。今回は紙でしたが、次回調査を行う際には検討したいと思います。</p>
委員長	<p>このアンケート調査結果について、次回も話し合いは行いますか。</p>
事務局	<p>調査結果については、次年度計画の策定の参考資料とするので、次年度計画策定を見据えたご意見をいただければと思います。</p>
委員長	<p>よろしく願いいたします。 他にご意見、ご質問はありますか。</p>
副委員長	<p>1点目、調査方法について。紙ベースとインターネットのおそらく両方できると思います。回収率については、この手の調査は3割～4割になる傾向ですが、様々な年代から回収するために、様々な媒体を用いて回収率を上げる取り組みが必要だと考えます。</p> <p>2点目、分析について。地域の単位をどのように設定されていますか。例えば高齢者の場合、地域包括支援センター単位ですとか。学校の場合は中学校レベルなのか、小学校レベルだと単位として小さいためあまり分析の必要もないかと考えます。どのような単位のものを地域レベルとして捉えていらっしゃるのか、お聞かせいただけますか。</p>
事務局	<p>基本的に行政区ごとを考えております。しかし、実際に計画策定に関する地域としては、もう少し細かい単位で出していただき、そちらを参考に計画策定に活かしたいと考えております。</p>
委員長	<p>高齢者の調査に関して、地域包括の単位で様々な調査をしていますが、それと連動する形になるのでしょうか。</p>
事務局	<p>地域包括の区域については、区域の特色を把握したいという経緯がございます。保健センターの区域が基本的には地域包括の単位ですので、それらの地域についてはデータとして参考にさせていただくことになります。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にご意見はございませんか。この件に関しては次回集計が取れるということですので、よろしく願いいたします。</p> <p>続いて、議題（４）その他について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料５「保健医療計画推進事業スケジュール（案）等」に基づき説明）</p> <p>（資料６「①意見シート」「②意見シート」に基づき説明）</p>
委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。</p>
事務局	<p>次回の会議は内容が多い事が予想されます。また、報告書は１２月２０日ごろの完成予定ですので、それ以降での開催を予定しておりますが、ご都合はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>内容が多いということでしたら、日曜日の日中を検討いただきたいです。</p>
委員長	<p>１２月の日曜日に開催するとなれば、２３日のみでしょうか。</p>
事務局	<p>次回の委員会ではアンケート調査報告書をご提示したいと考えており、２０日以降で考えています。日曜日であれば２３日を検討していますが、平日もそれ以降であれば検討したいです。</p>
委員長	<p>年末で忙しい中ですので、欠席が数名出ても致し方ないのではと思いますが、皆様いかがでしょうか。</p>
委員	<p>日程はお任せします。事務局も大変だとは思いますが、内容が濃いのであれば、事前配布資料をできるだけ早く頂けると有り難いです。よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>承知いたしました。よろしければ、都合の良い日時を確認させていただきたいと思います。後日、日程確認の依頼をいたしますので、回答をよろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>よろしく願いいたします。</p> <p>続いて、資料７「平成２９年度所沢市保健医療計画評価結果報告書（案）」について事務局から説明をお願いいたします。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	（資料7に基づき説明）
委員長	ご意見、ご質問はありますか。
事務局	ただいまの資料7について、ご意見等がございましたら11月13日までに事務局にご連絡ください。
委員長	よろしく願いいたします。
	以上で本日の議題は全て終了しました。全体通して何かご意見があればお願いいたします。
委員長	ご意見がないようですので、進行を事務局にお戻しします。
事務局	ありがとうございました。
	それでは、閉会の挨拶を副委員長よりお願いいたします。
副委員長	（挨拶）
事務局	以上を持ちまして、第2回所沢市保健医療計画推進委員会委員会を終了とさせていただきます。ありがとうございました。
	（閉会）